

各位

会社名 冲電線株式会社

代表者名 取締役社長

来住 晶介

(コード番号 問合せ先 5815 東証第一部) 常務取締役

河合 晃

(TEL 044-766-3171)

繰延税金資産の計上、平成27年3月期通期連結業績予想値の修正及び配当予想の修正に関する お知らせ

平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日~平成 27 年 3 月 31 日)において、下記の通り繰延税金資産を計上する見込となりました。

また、平成27年1月28日に公表いたしました平成27年3月期(平成26年4月1日~平成27年3月31日)の通期連結業績予想値及び配当予想を下記のとおり修正をしますので併せてお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について(連結・個別)

平成27年3月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性が 見込まれる部分について繰延税金資産を計上する見込となりました。

これにより、法人税等調整額を連結にて(\triangle は利益) \triangle 430 百万円、個別にて \triangle 443 百万円それぞれ計上する見込であります。

2. 平成27年3月期通期連結業績予想値の修正(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,350	百万円 510	百万円 540	百万円 490	円 銭 13.15
今回修正予想 (B)	11, 650	670	740	1, 110	29. 79
増 減 額 (B - A)	300	160	200	620	_
増 減 率 (%)	2. 6	31. 4	37. 0	126. 5	_
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平成 26 年 3 月期)	10, 681	337	433	353	9. 48

修正の理由

売上高は電線・ケーブル関係の需要が想定以上に増加したこと及びモガミ電線株式会社の買収の効果により前回予想値を上回る見通しとなったこと、営業利益は売上高が増加する見通しとなったこと及び売上原価率の改善が見込まれることなど、経常利益は為替相場の変動により為替差益の発生が見込まれるなど、当期純利益は繰延税金資産の計上が見込まれるなどにより予想値を修正いたしました。

3. 平成27年3月期配当予想の修正

3. 十成 27 中 3 月 期配 三 1 7 8 0 7 6 正									
				年間配当金(円)					
				第2四半期末	期末	合計			
前	口	予	想		3.00	3.00			
今	回修	正 予	想		6.00	6.00			
当	期	実	績	0.00					
前 (E	期 平成 26 ⁴	実 年3月期	績)	0.00	2.00	2.00			

修正の理由

当社は利益配分に関し、企業価値を高めるため財務体質と経営基盤の強化を図るとともに株主の皆様に対して安定的な配当の維持を基本方針としております。

この方針を踏まえ、期末配当予想につきましては、通期連結業績予想値の修正に伴い修正いたしました。

(注)上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想と異なる結果となり得ることをご承知おきください。